

建設 DX サービス『CONSAIT（コンサイト）』第一弾 配筋検査システム（AI カメラと専用アプリ）のサービス開始 ～まずは、配筋検査システム協議会ゼネコン 21 社様向けに運用スタート～

プライム ライフ テクノロジーズ株式会社（東京都港区／代表取締役社長：北野 亮）は、建設 DX^{*1} サービス「CONSAIT^{*2}（コンサイト）」の“第一弾”として、配筋検査品質の向上と効率化をサポートする配筋検査専用アプリ「CONSAIT Pro（プロ）配筋検査」と、そのオプションとしてお申込み頂く AI カメラ「CONSAIT Eye（アイ）」を、これまで共同開発を行ってきた「配筋検査システム協議会ゼネコン 21 社^{*3}」様向けに、2024年4月よりレンタルサービスを開始します。

同サービスでは、パナソニックの技術を活用して開発した「CONSAIT Eye」が配筋を立体検知し、鉄筋径、本数、ピッチを計測、登録した設計データと自動照合し、帳票フォーマットを自動作成します。検査前の「検査用データ加工」、「帳票作成」は、「CONSAIT Pro 配筋検査」で効率化されます。同サービスの AI&ICT 技術により検査や記録の正確性、および、検査品質の向上が可能となり、同時に、配筋検査の煩雑な作業効率化、作業時間の大幅短縮を実現します。

（1 測定箇所当たりの事前準備・検査・写真記録・帳票化全ての合計時間を約半減化^{*4}）

上記サービスに加えて、建設現場全般の記録業務を効率化・共有化する基盤アプリ「CONSAIT Basic（ベーシック）」と、「クラウドストレージ」も月額サブスクリプションサービスとして、配筋検査システム協議会ゼネコン 21 社様向けに開始します。

■サービス内容

CONSAIT は、「CONSAIT Basic」、「CONSAIT Pro 配筋検査」、「CONSAIT Eye」の3つのサービスで構成しております。

（各サービス概要）

「CONSAIT Basic」（基盤・記録アプリ）

日々の建設現場の“記録業務”を効率化するアプリです。使用頻度の高い機能（電子小黒板の簡単作成、写真撮影、是正管理、図面管理、報告書作成）に絞り、シンプルに使いやすくしました。全ての工種に対応し、直感的な操作でお使いいただけます。

<アプリ開発／システム開発> パナソニック コネクト株式会社



CONSAIT Basic 画面イメージ

「CONSAIT Pro 配筋検査」 (専用アプリ)

検査前の「検査用データ加工」や「検査項目の設定」、「帳票作成」といった配筋検査業務を効率化するアプリです。シンプルに使いやすくしました。

<アプリ開発>

パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 / パナソニック コネクト株式会社

<システム開発>

パナソニック コネクト株式会社



CONSAIT Pro 画面イメージ

「CONSAIT Eye」 (AI カメラ) (専用デバイス※※)

CONSAIT Eye は、鉄筋を認識可能な AI と正確な計測を可能とする 3 眼カメラを搭載した専用デバイスです。CONSAIT Eye で撮影した画像をもとに、配筋を立体検知し、鉄筋径、本数、ピッチを計測、登録した設計データと自動照合し、帳票フォーマットを自動作成します。

すでに AI カメラの導入が進む「土木現場」ではなく、正確性が求められ導入が難しいとされる「建築現場」を対象とした AI 専用カメラ導入による DX 化で、配筋検査業務に革命をもたらします。土木現場向け対応も順次導入を予定しております。

※※「CONSAIT Pro 配筋検査」専用のデバイスです。

- ・誰の手でも持ちやすく使いやすい操作感
- ・検査箇所の「全数記録対応」を容易化するソフト機能
- ・現場「遠隔臨場」にも対応可
- ・オフライン環境でも計測可能

(データのアップロード・ダウンロード時は、Wi-Fi 環境が必要です。)

<AI カメラ技術開発>

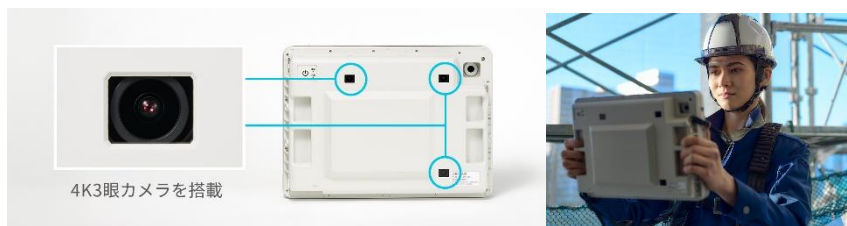
パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社 / パーソル AVC テクノロジー株式会社

<システム開発>

パナソニック コネクト株式会社

<配筋検査システム協議会 ゼネコン 21 社>

継続的に現場の声を反映させ、配筋検査システムをより良く進化させる活動を行っております。



CONSAIT Eye AI カメラ外観

■開発背景と今後の展開

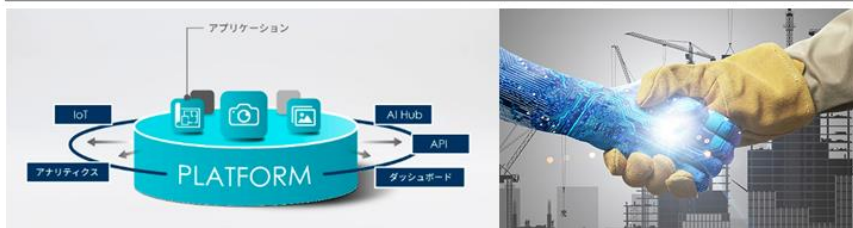
2024年4月1日に適用される「働き方改革関連法」の背景には、建設業界の共通課題として、熟練技術者の高齢化による離職や、若手技術者の入職減少・育成への手間と時間を要する点、品質管理の厳格化などがあります。国土交通省では、2025年度までにICTを活用して建設現場の生産性を2割向上させる目標を掲げており、建設DXの推進によって、共通課題の解決と生産性の向上が期待されています。

CONSAITは、AIとのコミュニケーション（交流）を軸にして、ひと・モノ・情報が交差する複合プラットフォームです。AIをはじめとする先進技術とデジタル技術を活用することにより、業務の負担を軽減し、建設現場で働くひとたちが快適にものづくりに集中できる環境の実現を目指します。

今後、CONSAIT Eye（AIカメラ）計測対象範囲の拡充や、アプリ機能の追加、その他サービスのリリース（例：「内装仕上げ検査サービス」）、他社様サービスとの連携など、サービスの提供範囲を拡大していく予定です。デジタル効率化・遠隔化・自動化のさまざまなサービスを提供することで、建設業界におけるDXパートナーとして、建設会社様をはじめ、思いを共有するビジネスパートナーの皆様と協働し、ひいては建設業界全体の繁栄に繋がるよう取り組みを進めていきます。

CONSAIT = Construction（建設）×AI（人工知能）×IT（情報）

（造語）



CONSAIT プラットフォーム イメージ図



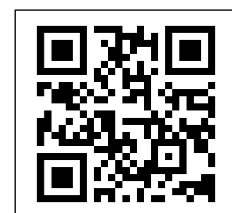
CONSAIT ロゴ

◎関連プレスリリース：

- ・2022年5月17日発表 先進技術とシステムを活用した多面的サービス CONSAIT
<https://prime-life-tec.com/news/2022/0517/index.html>
- ・2022年3月29日発表 鉄筋の立体配置を認識する「配筋検査システム」
PLTとゼネコン21社が共同研究開発、2022年度実証実験開始
https://prime-life-tec.com/news/2022/0329_1/index.html

◎サービス協力会社：

- ・パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社
<https://panasonic.co.jp/ew/>
- ・パーソルAVCテクノロジー株式会社
<https://www.persol-avct.co.jp/>
- ・パナソニックコネクト株式会社
<https://connect.panasonic.com>



◎CONSAIT専用ホームページ ⇒ URL：<https://www.consait.com/>

QRコード

※1：DXとは、「Digital Transformation」の略で、デジタル技術を用いることで、生活やビジネスが変容していくことです。

※2：CONSAITは、プライム ライフ テクノロジーズ株式会社の登録商標です。

※3：配筋検査システム協議会 ゼネコン21社：2024年3月現在

青木あすなる建設 株式会社
株式会社 浅沼組
株式会社 安藤・間
株式会社 奥村組
北野建設 株式会社
株式会社 熊谷組
五洋建設 株式会社
佐藤工業 株式会社
大末建設 株式会社
高松建設 株式会社
鉄建建設 株式会社
東急建設 株式会社
戸田建設 株式会社
飛島建設 株式会社
西松建設 株式会社
日本国土開発 株式会社
株式会社 長谷工コーポレーション
株式会社 ピーエス三菱
株式会社 松村組
村本建設 株式会社
矢作建設工業 株式会社

※4：1カ所当たりの検査時間での比較（当社実証実験による試算）

* 本件に関する問い合わせ先 *

プライム ライフ テクノロジーズ株式会社 グループ戦略部 山口 寛 古矢 直美

TEL：080-1349-8468（山口）／ E-mail：info@prime-life-tec.com